

報道関係者各位

新潟を舞台にした、超空想エンターテインメント時代劇 オリジナルご当地マンガ「越後幕府」プロジェクト始動 12月31日（金）LINEマンガ Webコミック連載開始

越後幕府評定委員会は、新潟市出身の漫画家 日野杏寿さんのコミカライズによるオリジナルご当地マンガ「越後幕府」を、Webコミックで全国に発信する運びとなりました。

マンガ「越後幕府」の舞台は新潟県。戦国時代から約400年続く、第二十代將軍上杉謙信が統治しているという設定のフィクションですが、作品には実在する新潟県内の施設や、観光地、特産品なども次々と登場します。

そして、『LINEマンガ』で12月31日（金）からWebコミックの無料連載がスタートします。また、地上波でのアニメ作品化も予定しています。

今後展開予定のアニメ作品では、映画「劇場版『鬼滅の刃』無限列車編」で魘夢（えんむ）役を演じた新潟市出身の声優、平川大輔さんが第二十代將軍上杉謙信役を務めます。

越後幕府評定委員会には、日野杏寿さん、アニメ作品を多数手掛ける勝鬨スタジオ、NSTが参加し、新潟を舞台にした当作品を通じて新潟の魅力を広く伝えて参ります。

『越後幕府』Twitter公式アカウント @echigobakufu



【越後幕府STORY】

かつて戦国の乱世に戦をすれば無敗を誇り、軍神と呼ばれ君臨した越後の龍・上杉謙信。豊臣秀吉、徳川家康との天下分け目の合戦を制した越後の龍は、天下統一を成し、越後を首都に定め幕府を開いた。

この国を「義」によって治めんとするその志は代々に受け継がれ、約400年経った現在も日本国は越後幕府のもと、第二十代目上杉謙信が統治し、天下泰平の世を謳歌しているのであった。

筆頭大老沼垂、下越（しもえつ）大老、中越（なかえつ）大老、上越（かみえつ）大老、佐渡（さわたり）大老、そしてカネツグ諜報機関長官と、謙信には5人の大老職と諜報機関長官が仕え、越後幕府を脅かさんとする様々な謀反や陰謀、事件に立ち向かい「一件落着」していくのであった。

★アニメ主題歌情報 「能天気」 奥崎海斗（Being） 作詞：奥崎海斗 作曲：奥崎海斗

〈漫画家 日野杏寿 紹介〉

新潟県新潟市出身。2016年コミカライズ『パチカン奇跡調査官』で漫画家デビュー。その後オリジナル作品『BLACK BABYLON-ブラック・バビロン-』連載。2021年現在はマンガUP!にてコミカライズ『没落令嬢の異国結婚録』を連載中。8月にはジャンプ+にて「五次請けの殺し屋」発表。ゲームのキャラクターデザインなども多数手がけている。